



# 高瀬中だより

郡山市立高瀬中学校  
2022年3月11日(金)  
《第43号》文責:校長 草野 仁

## 卒業証書授与式

### 45名の皆さん卒業おめでとう!

国や人種、立場や考え方などの違いを超えて、誰に対しても思いやりの心をもてる人間に!



本日、第75回卒業証書授与式を開催し、卒業生45名に卒業証書を授与することができました。

改めて、保護者の皆様には、お子様のご卒業おめでとうございます。

また、ご来賓の山根PTA会長はじめ保護者の皆様には、コロナ禍対策を講じて何かと制約の多い中での開催にご理解ご協力を頂き、心より御礼申し上げます。

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんは、15年の歳月において、11年前に東日本大震災を経験し、そして今、未だ収束を見ない新型コロナウイルス感染という大きな試練の只中にいます。「艱難汝を玉にす(困難が人を輝く宝石のように磨き上げるの意)」。

式に臨む皆さんの表情、姿には、すでにどんな試練も乗り越えていくという意志と強さが表れていました。皆さんにはぜひ、今日の気持ちを忘れず、困難を乗り越え、自分の道を力強く切り拓いていってください。

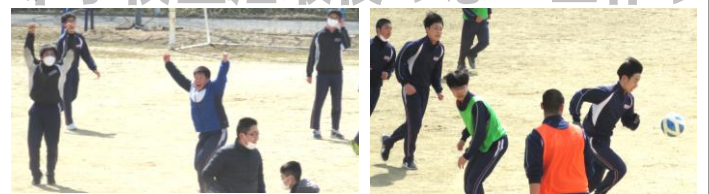
## 感謝の思いがこもった送辞と答辞 「送辞」芳賀さん「答辞」山根さん



生徒会長の芳賀さんが在校生を代表して「送る言葉」を述べました。芳賀さんは「卒業生の皆さん、今まで本当にありがとうございました。皆さんはこれから、自ら選んだ道を進んでいきます。その途中、困難な壁にぶつかることがあるかもしれませんが、そんな時こそ、『Break the limit』です。皆さんに限界なんてないと思います。きっと、その壁を乗り越えられます。時には立ち止まって、高瀬中学校で仲間と共に過ごした日々を思い出してください」と卒業生への感謝の気持ちを述べてくれました。

卒業生を代表して「別れの言葉」を述べた山根さんは、中学校生活のほとんどをコロナ禍に見舞われながら、「Break the Limit~限界なんてない~」を合言葉に、部活や「のぞみ祭」に全校生が心をつなげて取り組み、素晴らしい成果と思い出を作ることができたことが私たちの宝物になったと振り返ってくれました。最後に、「いつも支えてくれてありがとうございます。私たちは、これからそれぞれの道を進んでいきます。くじけそうになったときは、この高瀬中学校で得た思い出、学び、そして誇りを力に変えて、夢の実現のために努力していきます。」とご家族への感謝と今後の決意を力強く述べてくれました。

## 中学校生活最後の思い出作り



3年生は昨日、春の兆しを感じる青空のもと、学年全員でドッチボールや鬼ごっこ、サッカーなどのリクリエーションを行いました。担任の先生、学級の仲間と楽しいひと時を過ごし、中学校生活最後の思い出作りができました。どこからか、「卒業したくない!」という声も聞こえてきました。

# 第4回学校運営協議会

## 高瀬小中学校コミュニティ・スクール(CS)

# 防災集会開催

## 東日本大震災(3.11)から11年



### 【学校運営委員会委員】

- 《会長》馬場孝一
- 《副会長》塚原孝幸
- 《委員》熊田博美、遠藤善久、佐川桂樹、遠藤久和、遠藤美紀、遠藤寿美子、山根悟、山口公志、石井義明 ※ 敬称略



【犠牲者に黙祷を捧げる生徒】 【図書室の震災特設コーナー】

8日(火)に放送による防災集会を開催しました。東日本大震災・東京電力福島第一原子力発電所事故の記憶を伝え、防災に関する意識を高めることを目的に、毎年3月11日の週に防災集会を行っています。

各教室で犠牲者への黙祷を行った後、斉藤先生から、復興に携わっている人からのメッセージが紹介されました。私たち一人一人ができる復興について学び、考えるととても良い機会となりました。学校図書館司書の吉田先生は、東日本大震災関連の図書を集めた特設コーナーを図書室に設置してくださいました。生徒の皆さん、ぜひ、手に取って読んでみてください。

なお、1・2学年は昨年度より、震災から学び、「新しいふくしま」を創造する担い手となることを目的に、学習旅行先として「東日本大震災原子力災害伝承館」を訪れています。



## 3年生の皆さんありがとうございます!

～全教職員にガーベラと感謝の気持ち!～

卒業を前に3年生が教職員全員にガーベラの花と感謝の気持ちがこもったメッセージカードを贈ってくれました。

3年生の皆さんの温かい気持ちに教職員一同とても感激しました。皆さんありがとうございました。

今年度、高瀬小中コミュニティ・スクール(CS)がスタートし、小中両校はCSを基盤に、家庭、地域との連携を図りながら小中9年間を通した一貫教育を推進してきました。

9日(水)には、今年度最後となる高瀬小中CS第4回学校運営協議会を開催し、小中両校の学校評価結果から今後の課題等について委員の皆様からご意見をいただきました。また、今年度のCSによる取組を振り返りながら、次年度4月からの活動内容についても協議しました。

最後に、令和4年度は、今年度の成果と課題を踏まえ、新規の取組も推進し、高瀬小中CSをさらに充実・発展させていくことを会の総意としました。

学校運営協議会委員、保護者、地域の皆様には、高瀬小中CSの取組にご理解とご協力をいただきありがとうございました。紙面を借りてお礼申し上げます。新年度4月からお力添えを賜りますようよろしくお願いいたします。

### 【第4回学校運営協議会の主な協議内容】

#### 【今年度の主な成果】

- 学校運営協議会委員の参加も得て、小中一貫教育の視点から小中TT授業によるICTを活用した授業改善に取り組むことができた。
- 小中CSのSDGs活動として歯科受診率向上に取り組む、小中共に昨年度より受診率を顕著に向上させることができた。なお、次年度、高瀬小中CS学校保健委員会の学校歯科医が高瀬地区の医師となるので、十分に連携を図り、さらに歯の健康に取り組んでいきたい。
- 小中共通のSDGs活動として小中連携により食育、給食残食削減に取り組む、中学校では残食率を顕著に削減することができた。
- 小中共通のSDGs活動として「あいさつ運動」に取り組む、学校評価で教職員、生徒の高い評価を得た。一方で、保護者評価は低く、今後さらにTPOに応じてあいさつがしっかりできる児童生徒の育成が課題である。

#### 【次年度に向けて】

- 公民館事業のウォークラリー、地域未来塾、団子刺し、昔語りとの連携により、学校地域協働活動の充実を図る。
- 学校地域協働活動として6月8日(水)に小中合同の地域ボランティア活動を行う。
- 学校地域協働活動として6月15日(水)に小中合同の引き渡し訓練を行う。
- 今年度の活動内容、成果、課題を新年度の担当者に確実に引き継ぎ、次年度の高瀬小中CSの活動のさらなる充実・発展を目指す。

#### 来週の主な行事・B4:L29 予定

曜日	主な内容		学級						
			1校時	2校時	3校時	4校時	5校時	6校時	
14日(月)	給食○	□県立前期選抜合格発表	1の1	英語	保体	国語	理科	数学	学活
			1の2	社会	国語	家庭	家庭	保体	学活
	部活×	□2学年集会 □16:20完全下校	2の1	国語	英語	数学	保体	理科	学活
			2の2	英語	数学	社会	保体	国語	学活
15日(火)	給食○	□16:20完全下校	1の1	理科	国語	社会	数学	道徳	英語
			1の2	英語	理科	国語	保体	社会	数学
	部活×	□16:20完全下校	2の1	数学	保体	理科	美術	技術	技術
			2の2	社会	保体	技術	技術	英語	数学
16日(水)	給食○	□部活休業日 □16:20完全下校	1の1	社会	数学	英語	保体	高夕	高夕
			1の2	国語	保体	数学	英語	高夕	高夕
	部活×	□16:20完全下校	2の1	理科	社会	保体	国語	高夕	高夕
			2の2	数学	国語	保体	社会	高夕	高夕
17日(木)	給食○	□16:20完全下校	1の1	社会	数学	国語	理科	音楽	保体
			1の2	理科	英語	音楽	国語	社会	保体
	部活×	□16:20完全下校	2の1	英語	社会	保体	音楽	理科	国語
			2の2	数学	音楽	保体	英語	道徳	理科
18日(金)	給食○	□エプロン回収(1・2年) □AET来校 □16:20完全下校	1の1	国語	家庭	家庭	社会	英語	理科
			1の2	社会	理科	美術	国語	保体	英語
	部活×	□16:20完全下校	2の1	数学	技術	技術	英語	理科	道徳
			2の2	理科	英語	国語	数学	美術	社会
19日(土)	□週休日								
20日(日)	□週休日 □市内一斉NO部活動デー								